



シニアライフ向上セミナー

マイタウン

平成14年2月15日から3回にわたり、己斐公民館においてシニアライフ向上セミナーが開催されました。

第1回(2月15日)と第3回(3月1日)は、医師の落久保裕之先生がそれぞれ「高齢期の病気について」「いつまでも若く」と題して講演されました。落久保先生は光仁会梶川病院に勤務され、広島市の市域居宅介護支援事業者協議会会長でもあります。



第2回(2月22日)は、シニアライフアドバイザーの江中共治さん。(江中さんはWEST21のメンバーです。)
「定年後の人生を考えるチェックリスト」や表を用意され、「元気で楽しく、生き・粋・人生」をモットーにと講演されました。趣味は、「子供の時に好きだったこと、やりたかったことをやると長続きする」ことだそうです。

両先生の講演を聴かれた方々に感想を伺うと、「大変ためになった。もっと早く伺えたと良かった」とのことでした。みなさん、これからはいろいろなことにチャレンジしてみてください!



4月 西区コミュニティカレンダー

●毎月1・10・20日は市民交通安全の日 ●毎月1日は自転車交通マナーの日 ●毎月17日は青少年の日

1 (月)		16 (火)	
2 (火)		17 (水)	
3 (水)		18 (木)	発明の日
4 (木)		19 (金)	
5 (金)		20 (土)	郵政記念日 市総会(体指)
6 (土)	西区総会(体指) 春の交通安全運動 15日まで(西推・中推)	21 (日)	
7 (日)	世界保護デー	22 (月)	
8 (月)	市交通安全運動推進隊大会(西推・中推) 総会(中推)	23 (火)	西地区会員総会(更婦) 総会(老連)
9 (火)		24 (水)	
10 (水)		25 (木)	
11 (木)	メートル法公布記念日	26 (金)	
12 (金)		27 (土)	
13 (土)		28 (日)	
14 (日)		29 (月)	みどりの日
15 (月)		30 (火)	市連絡協議会総会(更婦)

団体略称名の見方

体連	広島市学区体育団体西区連合会	民協	西区民生委員児童委員協議会	更婦	西地区更生保護婦人会
体指	西区(広島市)体育指導委員協議会	子連	西区子ども会連合会	中推	広島中央交通安全運動推進隊
女性	西区(広島市)女性団体連合会	P連	西区PTA連合会	西推	広島西交通安全運動推進隊
公衛	西区公衆衛生推進協議会	老連	西区老人クラブ連合会	地域	西区地域活動連絡協議会
青協	西区青少年健全育成連絡協議会	保護	西地区保護司会	消防	西消防団



第13回 ふるた遊・友フェスタ 古田公民館・児童館祭り



遊・友ギャラリー

日頃の成果をこの時とばかりお披露目。みんな、力作ばかりです。



わんぱくランド

酒井健二さんの「大マジックショー」。子どもたちは最初から最後まで目をまん丸くしてワクワクドキドキしながら見ていました。ピストルに撃たれたお友達のお腹からなぜお茶が出るんだろ??? ハトがドーして???



平成14年3月9日～10日、古田公民館と古田児童館において、ふるた遊・友フェスタが開催されました。テーマは「みたい、ききたい、はなしたい」。ギャラリーや子どもステージ、わんぱくランドなどが所狭しと繰り広げられ、2日間ともたくさんの入場者でたいへん盛り上がりました。

子どもステージ

子どもたちがこの日のために練習してきた成果の発表です。高須、山田、古田それぞれの児童館の子どもたちのベル演奏や、銭太鼓、劇遊び。観に来ている子どもも保護者もホンワカした気持ちになりました。古江神楽倶楽部の子ども神楽「天の岩戸」は子どもながらもすごいなあと感心しました。



遊・友バザー

子どもたちに大人気のワタアメ。大きくしてねっ!

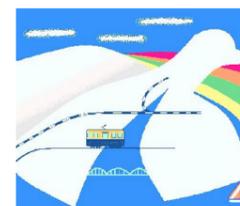


遊・友ステージ

県民謡の「むらさき会」は 会が発足して25年になります。会の中には現在92歳になられる方もおられ、元気に頑張っておられます。



他にも沢山の作品がありました。「川柳」「刺繍」「着装」「水墨」「手話サークル」「児童図画工作」他と色々ありましたが全部紹介できなくて残念です。来年はぜひ遊・友フェスタへ足を運んでみてください。お待ちしております!!



WEST21のホームページは

<http://www.west21.gr.jp>

発行・編集 西区コミュニティ交流協議会
広島市西区福島町二丁目2-1

TEL (082)232-2111 E-mail: info@west21.gr.jp

現代社会学講座



～家庭内暴力の風景～

D・V(ドメスティック・バイオレンス)の現状を見つめる



説明に聴き入るみなさん



大川講師

平成14年3月9日から3回にわたり、己斐公民館において現代社会学講座が開かれました。第1回(3月9日)と第2回(3月16日)は「救助の現場から」「自立へ向けて」と題して、広島和光苑常務理事の大川博臣氏が講演されました。和光苑は老人ホームを併設した、いわばかけこみ寺のような施設。そこに逃げこんできた母親と子供たちの様子を話されました。子供たちに男性職員への異常なおびえ(特に女の子)、異常な甘え(男の子)が見られる点・他人を試す・粗暴な言動(親からの学習)等々。父親に対するコンプレックス(心理的なねじれやしこり)を持つ心理的に不安定な子供たちを集団の中で遊ばせ、遊びの中で嫌なつらい過去を忘れさせようとしているとの事。ただ、自立するため住民票を移すと、常に住民票をチェックしている夫が現れる事。その時父親を忘れて成長した娘への新たな性的暴力の恐れを話され、驚愕(きょうがく)!これも現実なのです!



石田講師

第3回(3月23日)は「男はなぜ暴力に走るのか」と題して、中国新聞記者の石田信夫氏が講演されました。児童虐待の親(母親)とドメスティック・バイオレンスの夫との違いを話されました。

1. 身体的	脳のプログラム…男脳を持つ攻撃性
2. 育てられ方	女にあり男にない自由の存在 泣く自由…感情をおさえる スカートをはく自由…選択肢(自分との対話)を持たない
3. 社会的、歴史的	組織的社会、縦社会であった…「イヌ」型社会 競争に勝つ、勝つためには弱者に涙する心を捨てる 適応するには、心を「鈍くする」…「つらさ」を忘れる 同時に「うれしさ」「喜び」にも鈍くなる



ボードに要点を書きながらの講演

「イヌ」型社会から「ネコ」型社会へ

「個」の社会、横社会…ネットワーク(横のつながり)
内面の豊かさ、相手に対する敏感さを育てる

かくれてみえないけれど意識することが大事!
1～3回の講演でそうおもいました

三篠公民館
木管アンサンブルコンサート Spring ～春の音楽～



2002年3月16日(土)午後3時より、三篠公民館4階大集会室において、広島市民オーケストラのみなさんによる「木管アンサンブルコンサート」が行われました。

よい子のみなさん、ご父兄の方々が約1時間、熱心に聴き入っていました。

楽器の名前や演奏する曲目について、おもしろおかしくお話がありました。あまりなじみのない楽器の形や、音に感心しきり、それぞれの違う音の組み合わせで、とてもきれいな音楽になる事を知りました。
♪にじのかなたに ♪踊りあかそう ♪雨にうたえばに始まり、チャイコフスキーの♪花のワルツまで、10曲くらいの演奏に感動!!



演奏が終わって子どもたちへ公民館のおねえさん、吉田純子さんが質問を受け付けました。どうしてその楽器をはじめたのですか?の問いに、ぜったいこれしかないと思ってとか、やろうと思ってきたら、この楽器しかなかったからとか、面白いお話もありました。

このおさかなのなまえ 教えてくださいーい!



昨年8月末、己斐地区子ども会リーダー研修会の子もたちと一緒に、大野町の妹背の滝からやってきました。当時はメダカくらいの大きさだったので、みなさんから「メダカ」と呼ばれ親しまれていますが、だんだんと大きくなり今では「どう見てもメダカじゃない!」「何のさかな?」と聞かれ、職員もわからず困っています。この魚の本名を教えてください。よろしくをお願いします。
己斐公民館 電話273-1765

事務局よせあつめ情報

●区役所まちづくり推進課の名称が変わります

平成14年4月1日より、区役所「まちづくり推進課」の名称が、「区政振興課」になります。

●交通安全街頭キャンペーン

春の交通安全運動(4月6日～15日)の実施にあたり、交通安全キャンペーンを開催します。交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付けることを呼びかけ、啓発用チラシなどを配布します。平成14年4月9日(アルパーク連絡通路)及び10日(JR横川駅前周辺)。午後5時30分から。

